



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社 上場取引所 東 札  
 コード番号 5351 URL https://www.shinagawa.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 健 TEL 03 (6265) 1600  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	73,932	△18.6	4,857	△36.0	5,408	△31.4	720	△83.6
2020年3月期第3四半期	90,776	△0.3	7,591	△8.4	7,889	△9.3	4,385	△22.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,891百万円 (△66.0%) 2020年3月期第3四半期 5,556百万円 (4.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	77.11	—
2020年3月期第3四半期	469.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	106,592	67,312	54.5	6,218.33
2020年3月期	110,247	66,714	52.6	6,211.92

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 58,119百万円 2020年3月期 58,009百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2021年3月期	—	45.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△15.9	6,700	△30.2	7,000	△28.9	1,500	△73.0	160.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	9,429,366株	2020年3月期	9,429,366株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	82,849株	2020年3月期	90,918株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,343,281株	2020年3月期3Q	9,338,545株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合等関係)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大により経済活動が低迷し、中国等一部に持ち直しの基調も見られるものの先行き懸念が続く状況にありました。日本経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、企業の生産活動や輸出に持ち直しの動きが見え始めております。耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、当第3四半期累計の国内粗鋼生産量は前年同期比20.5%減少、5,908万トンとなりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高739億32百万円（前年同期比18.6%減）、営業利益48億57百万円（同36.0%減）、経常利益54億8百万円（同31.4%減）となりました。また、愛知県名古屋市で営業中の賃貸物件等に関して、固定資産減損損失32億76百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億20百万円（同83.6%減）となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

## &lt;耐火物及び関連製品&gt;

耐火物及び関連製品事業におきましては、粗鋼生産量減少に伴う耐火物販売数量の減少等により売上高は前年同期比18.1%減の563億87百万円、セグメント利益は35.0%減の44億41百万円となりました。

## &lt;エンジニアリング&gt;

エンジニアリング事業におきましては、製鉄所構内工事の減少及び前年同期に計上しました熱風炉建設工事売上の影響等により売上高は前年同期比20.8%減の161億68百万円、セグメント利益は21.1%減の7億13百万円となりました。

## &lt;不動産・レジャー等&gt;

不動産・レジャー等事業におきましては、当第3四半期連結累計期間において契約満了による一部物件の賃貸契約終了と、新規賃貸契約への移行を行ったこと等により売上高は前年同期比10.6%減の13億76百万円、セグメント利益は9.8%減の7億43百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、建物及び構築物の減少を主たる要因として前期末比36億55百万円減少し、1,065億92百万円となりました。

負債は、長期借入金の減少を主たる要因として42億53百万円減少し392億79百万円となりました。

純資産は、非支配株主持分の増加を主たる要因として5億97百万円増加し、673億12百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月22日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

また利益配分に関しましては、2020年8月6日に発表いたしました年間配当予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,993	14,614
受取手形及び売掛金	34,160	31,620
電子記録債権	2,258	1,907
有価証券	5	5
商品及び製品	10,929	9,192
仕掛品	3,453	5,222
原材料及び貯蔵品	7,290	6,393
その他	939	1,352
貸倒引当金	△20	△21
流動資産合計	72,010	70,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,675	9,445
機械装置及び運搬具(純額)	5,942	6,497
土地	8,765	8,765
その他(純額)	2,995	2,755
有形固定資産合計	30,380	27,464
無形固定資産		
その他	347	399
無形固定資産合計	347	399
投資その他の資産		
投資有価証券	5,359	6,093
繰延税金資産	571	385
その他	1,774	2,156
貸倒引当金	△194	△194
投資その他の資産合計	7,509	8,441
固定資産合計	38,237	36,305
資産合計	110,247	106,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,067	12,715
電子記録債務	848	1,002
短期借入金	11,433	13,735
未払法人税等	554	172
賞与引当金	1,352	521
その他の引当金	337	207
その他	5,652	6,392
流動負債合計	34,246	34,746
固定負債		
長期借入金	3,247	596
退職給付に係る負債	2,487	2,179
その他の引当金	582	302
その他	2,968	1,454
固定負債合計	9,286	4,532
負債合計	43,532	39,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,170	5,157
利益剰余金	50,066	49,695
自己株式	△307	△280
株主資本合計	58,228	57,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	445	925
為替換算調整勘定	△35	△143
退職給付に係る調整累計額	△629	△534
その他の包括利益累計額合計	△219	246
非支配株主持分	8,705	9,192
純資産合計	66,714	67,312
負債純資産合計	110,247	106,592

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	90,776	73,932
売上原価	73,058	59,628
売上総利益	17,717	14,303
販売費及び一般管理費	10,126	9,446
営業利益	7,591	4,857
営業外収益		
受取利息	20	21
受取配当金	232	184
保険配当金	55	56
持分法による投資利益	26	16
助成金収入	—	411
その他	170	141
営業外収益合計	505	832
営業外費用		
支払利息	93	79
為替差損	31	132
その他	81	69
営業外費用合計	207	281
経常利益	7,889	5,408
特別利益		
固定資産売却益	16	3
投資有価証券売却益	282	—
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	—	10
特別利益合計	299	13
特別損失		
固定資産処分損	65	377
投資有価証券評価損	945	—
減損損失	—	3,276
新型コロナウイルス感染症による損失	—	10
その他	1	5
特別損失合計	1,012	3,670
税金等調整前四半期純利益	7,176	1,752
法人税、住民税及び事業税	1,399	757
法人税等調整額	482	△383
法人税等合計	1,881	373
四半期純利益	5,295	1,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	909	658
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,385	720

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	5,295	1,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	507	534
為替換算調整勘定	△349	△128
退職給付に係る調整額	92	107
持分法適用会社に対する持分相当額	10	0
その他の包括利益合計	260	513
四半期包括利益	5,556	1,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,684	1,187
非支配株主に係る四半期包括利益	871	704



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、株式会社イソライトライフは解散を決議したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった株式会社ITMは、当社の連結子会社であるイソライト工業株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

連結子会社間の吸収合併

## 1. 取引の概要

## (1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称	イソライト工業株式会社
事業の内容	耐火物及び耐火断熱繊維等の製造・販売
被結合企業の名称	株式会社ITM
事業の内容	耐火断熱繊維の製造・販売

## (2) 企業結合日

2020年10月1日

## (3) 企業結合の法的形式

イソライト工業株式会社を存続会社、株式会社ITMを消滅会社とする吸収合併

## (4) 結合後企業の名称

イソライト工業株式会社

## (5) その他取引の概要に関する事項

当社グループでは、耐火断熱材関連事業をグローバルに展開しており、人材、設備、技術、資金などすべての経営資源を集中し、より効率的な事業運営と両社のシナジーを最大限に発揮することを目的としております。

## 2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジン アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	68,825	20,410	1,539	90,776	-	90,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高	62	136	5	204	△204	-
計	68,888	20,546	1,545	90,980	△204	90,776
セグメント利益	6,836	903	824	8,565	△974	7,591

(注) 1 セグメント利益の調整額△974百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり  
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジン アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	56,387	16,168	1,376	73,932	-	73,932
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	36	2	60	△60	-
計	56,409	16,204	1,378	73,992	△60	73,932
セグメント利益	4,441	713	743	5,898	△1,041	4,857

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,041百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であ  
ります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「不動産・レジャー等」セグメントにおいて、愛知県名古屋市中で営業中の賃貸物件等に関する固定資  
産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間におい  
ては32億76百万円であります。